

円筒歯車の設計基礎

1名分料金で
2人目無料

— 幾何設計と強度設計 —

【大阪開催】

- ◆日時:2018年11月6日(火) 10:30~16:30
 - ◆会場:ドーンセンター 4F 中会議室3【大阪・天満橋】
 - ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
- ※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
(ただし、企業に籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:京都工芸繊維大学 機械工学系 教授 工学博士 森脇 一郎 氏

【ご専門】機械工学, 機械要素

【ご活躍、関連学会】

- 日本機械学会
評議員(2008/04 ~ 2010/03), 機素潤滑設計部門 機械要素1技術委員会 委員長(2008/04 ~ 2009/03), 調査研究分科会 RC251 主査, MPT 2017 - Kyoto 実行委員長 等.
- 精密工学会
成形プラスチック歯車研究専門委員会 委員長(2007/02 ~ 2011/01), 同左 プロジェクト長委員会 委員長(2014/02 ~) 等.
- 日本歯車工業会
ISO/JIS 審議委員会 委員長, 技実委員会 委員 等. ISO TC60 日本代表委員

■受講対象

歯車の設計で悪戦苦闘されている技術者

■必要な予備知識

機械工学に関する学部レベルの知識

■習得できる知識

- ・円筒歯車の幾何学の基礎
- ・円筒歯車の強度設計に関する基本的な考え方

【講座の趣旨】

歯車は機械装置の根幹となる動力伝達機構を構成する最も重要な機械要素の一つである。にもかかわらず、その幾何学の「とっつきにくさ」のためか、十分な理解を持たず設計される事例が少なくないのではないだろうか？

本講では円筒歯車の幾何学をその基礎から説明し、「とっつきにくさ」の解消を目指す。さらに、歯車の幾何学に対する十分な理解の上に立って、歯車の強度設計に関する基本的な考え方を講述する。これらを通して、より専門的な資料の読解力を身につけて頂き、高度な歯車設計の実践へつながることを目標とする。

【プログラム】

- 1 歯車の種類
- 2 円筒歯車の機構学
 - 2-1 ケネディの定理からカミュの定理へ
 - 2-2 可換歯形列からインボリュート歯形へ
- 3 インボリュート歯車
 - 3-1 基準ラック
 - 3-2 平歯車
 - 3-3 はすば歯車
- 4 歯車のかみ合いの幾何学
 - 4-1 中心距離とバックラッシ
 - 4-2 かみ合い率とすべり率
- 5 歯車の力学
 - 5-1 伝達動力と呼び接線力及びトルク
 - 5-2 歯に作用する力
- 6 歯車の損傷
 - 6-1 歯元曲げ疲労折損
 - 6-2 ピッチング
- 7 歯元曲げ応力の評価
 - 7-1 片持ちはりモデル
 - 7-2 危険断面
 - 7-3 最悪荷重点
 - 7-4 歯形係数
 - 7-5 安全性の評価
- 8 歯面接触応力の評価
 - 8-1 ヘルツ接触モデル
 - 8-2 最悪荷重点
 - 8-3 領域係数
 - 8-4 安全性の評価
- 9 まとめ
 - 9-1 U値とK値
 - 9-2 歯の荷重分担

【質疑応答・名刺交換】

『歯車』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>